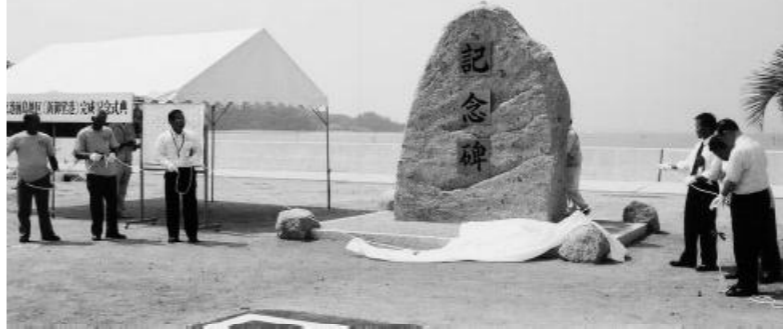


関町―前島間が約5分

新御堂港が開港

牛窓前島地区の新御堂港で9月2日、完成記念式典が行われました。

前島の住民や関係者約1000人が出席し盛大に開催され、「この新御堂港が本土とのターミナル基地として、大いに活用され発展してほしい」と板野忠司備前県民局長があいさつ。



完成した新御堂港

島にふさわしい「オリブ」と「ハマボウ」の苗木が記念植樹されました。

新御堂港の完成で、関町と前島を結ぶ前島フェリーの運航時間は短縮され、約5分で着くようになりました。



あふれんばかりの人が詰め掛けた映画会

石井のおとうさんの映画鑑賞

瀬戸内市婦人協議会が企画

瀬戸内市婦人協議会（広畑 周子会長）が8月28日、映画と講演の集いを催し、約600人が映画を堪能しました。

映画「石井のおとうさんありがとう」に先立ち、原作の「岡山孤児院物語―石井十次の足跡」の筆者・横田賢一さんが講演。映画撮影までのエピソードや十次の功績などについて語りました。

2時間に及ぶ映画は、岡山孤児院を創設し「児童福祉の父」と呼ばれる十次が孤児の救済と教育に捧げた生涯を描いた感動作。映画終了と同時に大きな拍手が起りました。

命とボランティアについて学ぶ

今城小で吉岡秀人医師が講義

今城小学校（山崎宗則校長・児童183人）の5・6年生61人が9月7日、総合学習でボランティアについて学びました。

講師は、ミャンマーで医療奉仕活動をしている国際医療奉仕団ジャパンハート代表で、元川崎医科大付属病院小児外科医の吉岡秀人医師。吉岡医師はミャンマ

ーの病気の子どもたちをスライドで紹介しながら、ミャンマーの現状や医療活動などを紹介。人のために頑張れば自分が幸せになること、人の命は重いことを経験をもとに語りました。

真剣に話を聴いていた児童らは、「命の大切さが分かった」などと話していました。



吉岡医師の話を真剣に聴く今城小学校の5・6年生

是安川上流部の改修工事が完了

広域基幹河川改修事業

広域基幹河川改修事業の是安川（一級河川千町川の支川）上流部の改修工事が8月12日、完了しました。

総事業費は約1億2千万円。施工延長は320m。平成14年度に事業着手し、約4年の年月を掛け築堤・市道



河川改修工事が完了した是安川

橋の架橋工事が行われ、計画区間全部が完成しました。

本年度から、千町川の本庄・石仏地内の河川改修工事と県道備前牛窓線・県道瀬西大寺線の付け替え工事が本格的に実施されています。

長船中学校放送部が優良賞

NHK杯全国中学校放送コンテスト決勝大会

NHK杯全国中学校放送コンテスト決勝大会が8月23日、千代田放送会館（東京）で開催され、長船中学校放送部が出場。テレビ番組部門で優良賞を受賞しました。

受賞作の「気づく心」は、車いす体験や国府小学校の難聴学級・目の不自由な人を取り出し、心のバリアフリーを問うたもの。同作品は、県予選、全国予選を突破し、決勝には各都道府県予選を通過した12作品が出品され、優良賞に選

ばれました。

「収録した6時間分のテープを8分にまとめるのが大変だった。全国大会に行けるとは思わなかった」と振り返る、元部長の平岡伸元君（14歳・長船町服部）。3年生の頑張りを見てきた2年生は、「先輩に負けないよう頑張りたい」と張り切っています。

受賞作品は、長船中学校のホームページで見ることが出来ます。皆さんご覧ください。

生活にスポット当て

第2回市政バス運行

8月24日、第2回市政バスを運行しました。今回は生活編ということで、参加者が12人がクリーンセンターかもめと瀬戸内市消防署を訪問。

クリーンセンターかもめでは、ごみの焼却能力や前年度のごみ収集量、焼却灰の行方などの説明を受けました。参加者の皆さんは「将来、ごみの量が増えたらどうするか」などと質問。「ごみの出し方などを見直そうと思う」などと話していました。

瀬戸内市消防署では、消防車や救急車を見学後、高所から救助袋を用いての脱出体験、消火体験。参加者の皆さんは、「防火意識が高まった」と話していました。

次回は10月25日、牛窓と福岡の町並みハイクを予定しています（23ページに募集記事）。



消火器を使った初期消火訓練



NHK杯全国中学校放送コンテスト決勝大会で優良賞を受賞した長船中学校放送部の皆さん。目の不自由な人への朗読奉仕、ホームページの原稿作成、と活動も広範囲